

華器 1個

【粘土】 まぜ白土
 【重さ】 2 kg
 【手法】 輪積み
 【装飾】 黄瀬戸 炭還元焼成



粘土を半分くらい取り、丸める。



ひねりだす。



鉢状に。



残りの粘土を帯状にし、積んでいく。



合わせ目は一段ずつ外側も内側もしっかりなじませる。



粘土を全部積んだところ。



好きな形にする。



側面に粘土を足して縦のラインを作る。



よくなじませる。



半乾燥。



半乾燥後、凸凹をカンナで削る。



耳をつける。キズをつけてドベをぬる。



本体にもキズをつける。



ドベをぬる。



しっかりすり合わせて接着する。



サインをする。



乾燥後、素焼。



素焼後、高台に撥水
剤をぬる。



釉薬を掛ける。



余分な釉薬をよく切
る。



掛け残した指の部
分にも釉薬をつける。



松灰を水にとき、
フルイを通し霧吹
に入れる。



圧の強さは0.2強
くらい。



本体の上部に集中し
て掛ける。



本焼は炭還元。
炭還元用の棚に
メモをつけて置く。

☆ 本焼後、水止め

終わりに

物を作る楽しみは、製作の過程にあると思います。完成を想像し、そこに向かい、だんだん近づけていくことが、楽しみでたまりません。いつも出来上がりには満足しませんが、問題点を考えた再製作が待っています。一回限りの結果が全てでは無い作陶と言う仕事が、私には幸いでした。



楽しく作る

基礎課程マニュアル

発行日 平成 17 年 9 月 1 日初版発行
平成 18 年 9 月 15 日第 2 版発行
平成 21 年 7 月 15 日第 3 版発行
平成 22 年 1 月 15 日第 4 版発行
平成 22 年 3 月 10 日第 5 版発行
平成 23 年 7 月 2 日第 6 版発行
平成 24 年 7 月 1 日第 7 版発行
平成 25 年 4 月 1 日第 8 版発行
平成 25 年 9 月 1 日第 9 版発行
平成 27 年 6 月 21 日第 10 版発行
平成 28 年 6 月 2 日第 11 版発行
平成 30 年 11 月 20 日第 12 版発行
令和 1 年 9 月 30 日第 13 版発行

著者 馬場咲夫

発行者 咲陶出版

定価 2000 円(税込)

発行所 深大寺陶芸教室

〒182-0011 東京都調布市深大寺北町 1-19-1 電話 042-483-6478
ホームページ 深大寺陶芸教室で検索 メールアドレス sakitou@jcom.zaq.ne.jp

無断複写、転載を禁じます。